

愛知県立宝陵高等学校 平成23年度高大連携事業(衛生看護科)

事業名	大学出前授業 「エゴグラムと人生態度」
連携先	浜松学院大学
会場	宝陵高等学校衛生看護科棟 実習室A
実施内容	エゴグラムを体験することによって自分自身について見つめ直す機会とし、今後の将来設計に生かす。 (1)「エゴグラム」による性格分析 (2)コミュニケーションをする場合の人が人を評価する基本的な立場についての講義
実施規模 (参加者数)	衛生看護科2年生 (39名)
実施時期	平成23年9月13日(火) 13:35~15:25
参加者の反応	自分自身についてエゴグラムを用いた心理テストを行い、そのデータに関連づけた対人対応についての講話であったため大変盛り上がった。

事業名	出張講義 「高齢者の心をのぞく」
連携先	愛知医科大学
会場	宝陵高等学校
実施内容	科目「老年看護」の内容を深める講義
実施規模 (参加者数)	衛生看護科3年生 (37名)
実施時期	平成23年11月14日(月)

事業名	大学出前講座 「ストレスへの対応講座」
連携先	愛知みずほ大学
会場	宝陵高等学校衛生看護科棟 実習室A
実施内容	2年生で病院実習を行うにあたり、社会経験の乏しい生徒に対し、ストレスへの理解を深めるとともに、日常的な緊張場面における対処法を学び、精神の健康について考える機会とする。 (1)ストレスについての講義 (2)ストレス対処法体験実習
実施規模 (参加者数)	衛生看護科1年生(41名)
実施時期	平成24年2月15日(水) 10:05~11:55

事業名	大学出前授業 「清潔と排泄の援助」
連携先	豊橋創造大学短期大学部
会場	宝陵高等学校リハビリテーション室、介護実習室
実施内容	(1)排泄介助における声かけの仕方の講義とロールプレイング (2)グループワーク
実施規模 (参加者数)	福祉科3年生 (39名)
実施時期	平成23年7月7日(木) 13:35~15:25
改善点	内容が、2年生の排泄介助の導入で取り入れた方が効果がある。
参加者の反応	特にグループワークでは、意欲的に取り組んでいた。

愛知県立宝陵高等学校 平成23年度高大連携事業(福祉科・専攻科)

事業名	人材育成コーディネート推進事業「福祉を知ろう」
連携先	日本福祉大学
会場	宝陵高等学校リハビリテーション室
実施内容	(1)地域の福祉現状についての講話 (2)震災の現状と福祉の様子についての講話
実施規模 (参加者数)	福祉科1年生(37名)
実施時期	平成23年7月12日(火) 9:05～10:55
参加者の反応	パワーポイント画像による説明がわかりやすく、自分たちが福祉に関わることの必要性を強く感じる事ができた。

事業名	人材育成コーディネート推進事業「精神看護におけるSSTの基礎」
連携先	同朋大学
会場	宝陵高等学校衛生看護科棟 実習室A
実施内容	(1)ソーシャルスキルトレーニング(社会生活訓練)の基礎についての講義 (2)SSTの演習
実施規模 (参加者数)	高等学校衛生看護科専攻科2年生(34名)
実施時期	平成23年7月4日(月) 14:35～16:25
参加者の反応	国家試験の内容でもあり、実践することで身近なトレーニングになる。今後も継続したい。

事業名	高大連携事業「専攻科合同学習会」
連携先	人間環境大学
会場	豊川市一宮生涯学習会館
実施内容	講話「よいストレスと悪いストレス ～ストレスとうまくつきあっていくには～」
実施規模 (参加者数)	宝陵高等学校衛生看護科3年生、宝陵高等学校衛生看護科専攻科生、 桃陵高等学校衛生看護科専攻科生 (約200人)
実施時期	平成23年12月16日(金) 13:30～15:00